

豊かな自然、歴史ある寺社や街並み、国際空港など、多様な景色・眺め(景観)が楽しめる成田市。市では「成田らしさを感じられ、良好な景観を望める場所」を市民共有の宝物として保全・活用しようと、「なりた景観資産」として登録しています。ここでは、市民の皆さんから推薦され登録された、景観資産の数々を紹介します。



花畑一面に咲く菜の花



公園内にある水神社の鳥居

「甚兵衛公園の松林と花畑」

甚兵衛公園は、県立印旛手賀自然公園の一部となっており、その昔、渡船場で義民・佐倉宗吾(木内惣五郎)のために、おきてを破って船を出し、印旛沼に身を投じたといわれている渡し守・甚兵衛の名をとった公園です。公園内は松の木々が高く茂る森になっていて、水神の森ともいわれ、かつて渡し船の船着き場がありました。

また、公園内の松の木は、昭和58年5月「日本の名松100選」に指定されました。このほか広い敷地内には、花畑があり、春は菜の花、秋はコスモスと四季折々の花を楽しむことができます。



所在地 北須賀1254番地3ほか
市役所よりコミュニティバス(北須賀ルート)「甚兵衛渡し」下車。

市では、なりた景観資産にふさわしい場所を募集しています。誰もが安全に立ち入ることができ、素晴らしい景観を望める場所がありましたら、ぜひ推薦してください。くわしくは公園緑地課(☎20-1562)へ。

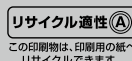
編集後記

15ページで募集しているこいのぼりは、地域の人の協力により、さくらの山や公津の杜公園など市内の公園で5月下旬まで大空を舞います。視界いっぱい、こいのぼりの群れが泳ぐ様はダイナミックで見応え十分。集められたこいのぼりに加えて、「ウナギのぼり」も揚げられているのが、ウナギのまち成田ならではです。連休は遠くの行楽地へ出掛けるのもいいですが、近所の公園でこいのぼり見物はいかがですか。

平成29年4月15日号 No.1337

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。